



焦点 焦点

2022年度アニュアルレポート

安全科学は、
もっと活用できる

Safety. Science. Transformation.™

© 2023 UL LLC. All rights reserved.



焦点

UL Solutionsの2022年の焦点も、これまでと変わらず、確かな価値をお客様に提供することにあります。

そしてお客様とのパートナーシップ効果を強化すべく、ターゲットを絞った投資や、安全・セキュリティ・サステナビリティに関する重大課題の解決をサポートするためのインサイト、ツール、サービスを提供するという明確かつ新たなコミットメントを行い、科学的にも、戦略的にも、企業としての能力を強化してきました。

協働者としての立場から最先端の応用安全科学やビジネスに関するインサイトを提供し、戦略の実現や市場での成功をサポートします。



2022

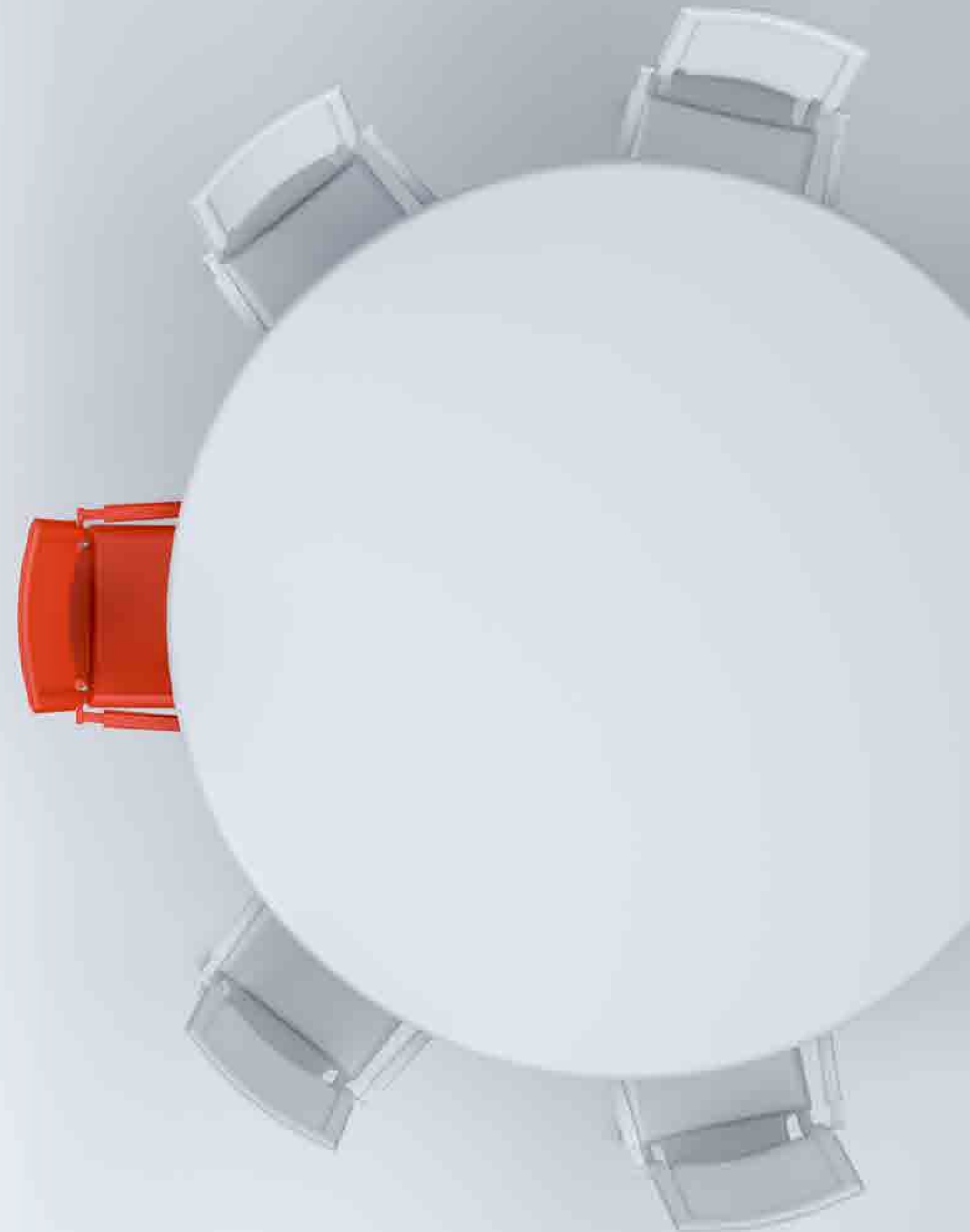
お客様、従業員、ステークホルダー、株主の皆様にお礼を申し上げます。

2022年を振り返ると、長引くコロナ禍に加え、ロシアによるウクライナ侵攻、40年ぶりの高いインフレ水準、これに拍車をかけるエネルギーコストの急騰、サプライチェーンの混乱など、数々の不測の事態に見舞われた一年でした。それにもかかわらず、UL Solutionsの収益は2022年度も引き続き好調を収め、営利企業に転換して以来10年間連続で優れた業績を達成することができました。

「より安全な世界を目指して」という当社のミッションは、行動を促し、従業員にインスピレーションを与えることで、成功をもたらすカギとなっています。

お客様には、弊社のサービスに変わらぬご愛顧をいただき、心よりお礼申し上げます。当社はお客様と連携し、イノベーションを効率的かつ安全に市場に送り出せるよう取り組んでまいります。また、日々、使命感を持って専門知識と安全科学の理念を活用し、世界8万社のお客様にサービスを提供している、1万5千名を超える従業員にも感謝します。

UL Solutionsの2022年の焦点も、これまでと変わらず、確かな価値をお客様に提供することにあります。そしてお客様とのパートナーシップ効果を強化すべく、ターゲットを絞った投資や、安全・セキュリティ・サステナビリティに関する重大課題の解決をサポートするためのインサイト、ツール、サービスを提供するという明確かつ新たなコミットメントを行い、科学的にも、戦略的にも、企業としての能力を強化して参りました。





3つの組織による相乗効果

2022年、ULエンタープライズは2つの大きな進化を遂げました。

まずは新たなブランドを導入し、UL SolutionsがULエンタープライズ傘下の営利組織であることを明確にしました。また、ULエンタープライズ傘下の2つの非営利組織に資金を提供するため、基金を設立いたしました。

ULエンタープライズを構成する3つの組織、UL Research Institutes、UL Standards&Engagement、UL Solutionsが相乗効果をもたらし、個別の戦略の下、「より安全な世界を目指して」という共通のミッションの達成に向けて取り組みます。

UL Research Institutesは、科学的発見を通して公衆安全のミッションを推進しながら、研究活動を拡大し、全世界で安全性における影響力を高めます。UL Standards & Engagementは、安全性について定める規格を策定し、世界各国で官民パートナーシップを促進します。

UL Solutionsは、株主で非営利組織のUL Standards & Engagement、そしてUL Research Institutesと連携しながら、ULエンタープライズのミッションをグローバルに展開していくための組織です。UL Solutionsは、お客様の声を反映し、安全科学を生活に生かすための役割を果たします。安全科学のグローバルリーダーとして、安全性、セキュリティ、サステナビリティに関する喫緊の課題を解決するためのサポートを必要とするお客様に、有意義なサービスを提供してまいります。

2022年、UL Solutionsは株主であるUL Standards & Engagementに対し、18億米ドルの特別配当支払いを完了しました。この基金の設立は将来、世界的および社会的に大きな意義をもたらすことでしょう。この基金は、お客様との緊密な連携に取り組む、UL Solutionsの全従業員の努力の賜物です。



焦点を絞ることのメリット — 高みを目指す志

UL Solutionsは、レジリエンスを備え、ダイナミックに成長し続ける製品試験、検査、認証 (TIC) 業界における、グローバルな市場リーダーです。

当社の安全科学へのアプローチは、新製品開発プロセスのすべての段階の根幹となっています。当社は、お客様のイノベーションの安全性、セキュリティ、サステナビリティを徹底的に評価および試験するために使用できる規格の策定を支援しています。世界中のコミュニティが安全にイノベーションを導入できるよう、規制当局と連携します。

UL Solutionsが抱く「高みを目指す志」は、安全性、セキュリティ、サステナビリティにおいてお客様から最も信頼される、科学に立脚したパートナーとなるための指針となっています。この志を支える柱として、ミッションに忠実に取り組むこと、有能な人材を備えた優良雇用主であること、お客様と優れた関係を構築すること、すべての事業で主導権を握ること、そして収益を生むことの5つを掲げています。



ミッションに忠実に取り組む

当社独自のエンタープライズ構造が、市場における差別化要因となっています。ULエンタープライズの構成組織として団結することで、安全性のミッションを世界中で達成することが可能になります。

安全性のミッションをさらに推進するため、UL Solutionsは、IBM、Pfizer、Googleと共に、International Science Reserveに創立パートナーとして投資を行いました。これは、森林火災、気候変動による影響、パンデミックなど、予測される地球規模の大災害に対して、世界が立ち向かい、回避できるよう、科学界と連携するというミッションを掲げた、科学者と技術者のコミュニティです。この画期的なコラボレーションモデルを構築する上で、安全応用科学におけるUL Solutionsの技術および規制面の専門知識が重要な役割を果たしました。

当社の安全科学に関する専門知識は、環境・社会・ガバナンス (ESG) におけるリーダーシップの核となっています。サステナビリティやESGは、UL Solutionsにとって古くから馴染みのあるものであり、創業当初からミッションとして掲げてきました。TIC事業では、エネルギー効率、温室効果ガス、再生材料、ESG、サステナビリティなどの環境関連の宣

言を製品が満たすことを認証しています。エンタープライズおよびアドバイザリー事業では、無償のソフトウェアおよびアドバイザリーサービスを提供し、サステナビリティのエコシステム全体をお客様が管理するために役立つ、詳細情報や重要なインサイトをもたらします。

有能な人材を備えた優良雇用主であることと、お客様と優れた関係を構築することの2つの柱は相互に関連しています。お客様にサービスを提供するには、有能な人材が必要であり、お客様にサービスを提供することで、事業やビジネス機会を拡大し、有能な人材を増やすことができます。

ミッションを重視する企業文化を形成しているUL Solutionsは、優れた雇用機会を提供しています。HR Asiaの「Best Companies to Work for in Asia 2022」に選出されたほか、Human Rights Campaignの「Corporate Equality Index」(企業平等指数)で満点を獲得し、LGBTQ+従業員にとって最高の職場としても認められています。また、最高水準の倫理的行動をサポートするため、全従業員が「Standards of Business Conduct」トレーニングを完了しています。

さらには、Ronald McDonald House Charities®との多面的な提携を通して、無償のVerified Healthy Businessサービスを一部のRMHC®支部で提供するほか、従業員のボランティア活動を推進しています。

また、お客様にUL Solutionsのさまざまな機能を最大限に活用していただけるよう、そして当社とより円滑に連携していただけるよう、多額の技術投資を行っています。そして全社規模の事業変革を継続し、お客様へのサービス向上に重点を置き、テクノロジーを活用してお客様のビジネスについて理解を深め、そのニーズを予測できるように取り組んでまいります。



すべての事業で主導権を握る

UL Solutionsは、グローバルな製品TIC業界におけるリーダーとしての地位を高め、貴重な資産である安全科学の専門知識を拡大するために取り組んでいます。2010年以降、買収と有機的イニシアチブの両方に多額の投資を行い、リーダーとしての地位を固めてきました。

2022年には4件の買収が完了し、それぞれが専門知識の拡大とサービスの向上に貢献しています。Cimteqの買収により、すでに業界をリードしていた配線およびケーブル事業をさらに拡大することができました。Data Test LabsおよびKugler Maag Cieの買収では、ニューモビリティへの対応が可能に。また、KBWの買収により、グローバルなフットプリントが拡大され、韓国におけるラボ機能を拡張し、急成長する消費者、医療、IT (CMIT) 事業に対応できるようになりました。

また、China Certification and Inspection Group (CCIC) とのジョイントベンチャー契約を更新し、40年にわたるこの非常に重要な提携関係を発展させました。

2022年、当社は科学研究に多額の投資を行い、台湾、ベトナム、メキシコにラボを新設したほか、ノースブルックの電磁両立性 (EMC) 試験施設、リサーチ・トライアングル・パークの比吸収率 (SAR) 試験、日本の残響試験を拡大しました。さらに、英国のベイジングストックの施設のほか、Fire Protection Association (FPA) との共同イニシアチブにより、グロスターシャー州ブロックリーの耐火性試験施設が拡張されました。



収益を上げるための取り組み

過去10年間にわたり、収益性を維持しながら事業を拡大するために、サービス機能の充実に力を入れてきました。この取り組みにより、当社の科学的および戦略的能力が強化され、お客様のニーズを予測して対応できる体制を整えることができました。

また、規律ある資本管理および配分戦略を導入したことで、有機的成長と合併買収の両方を促進するための資本投入を柔軟に決定できるようになりました。これにより、UL Solutionsは営利組織としての責任を果たし、収益性の高い業績を達成することが可能になります。

ジェニファー・スカンロン

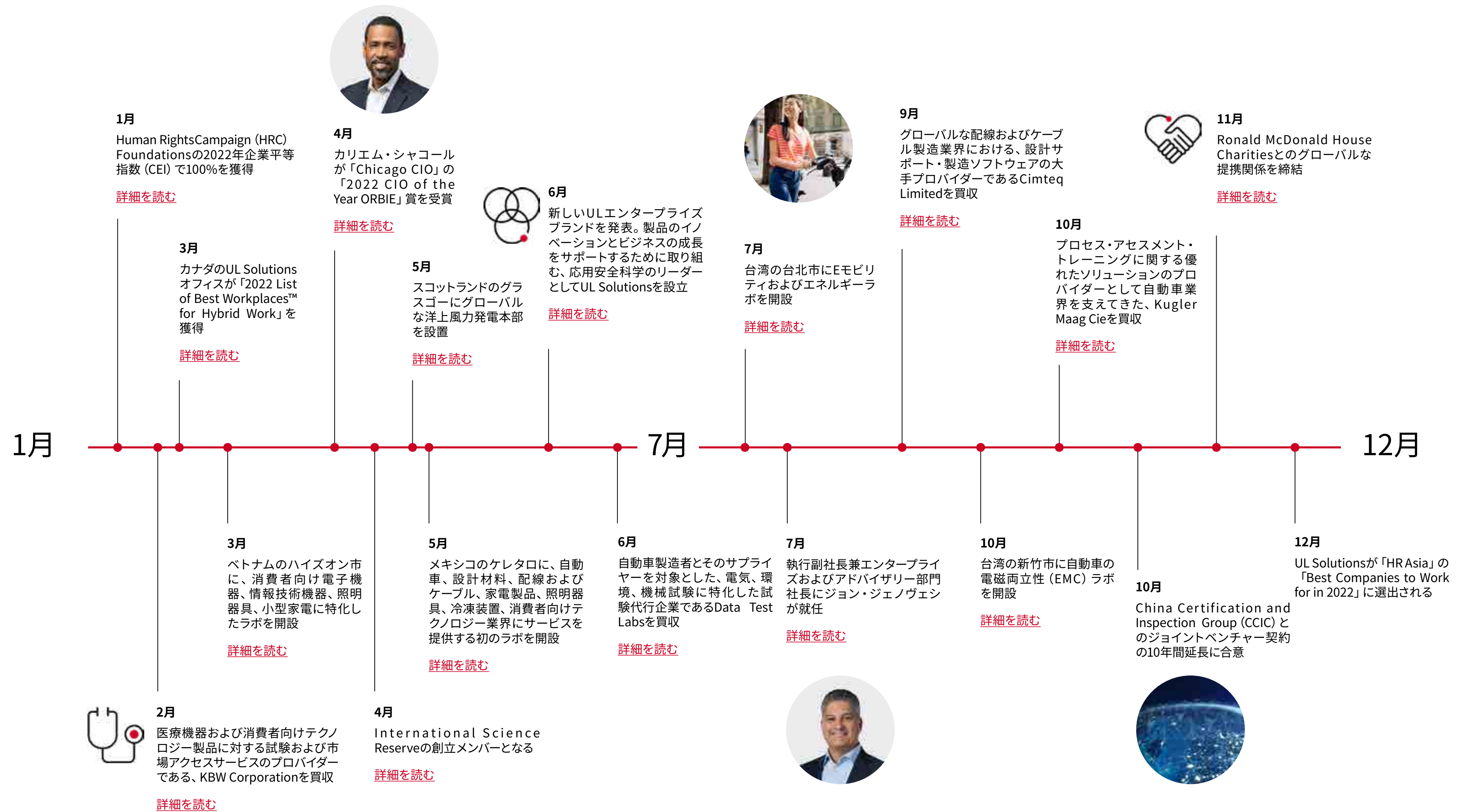
代名詞: she, her, hers

UL Solutions Inc. 社長兼最高経営責任者



“ 私は、当社がこれまでに達成した実績と、自ら築き上げた前進力を誇りに思います。当社は、安全性、セキュリティ、サステナビリティにおいてお客様から最も信頼される、科学に立脚したパートナーとなるという目標を達成しています。

1年の総括



戦略

より安全でサステナブルな世界の実現に向けて

広い視野で考え、より安全でサステナブルな世界を思い描く。当社の戦略は「より安全な世界を目指して」というミッションに基づいています。このミッションを実現するため、コア機能の充実、隣接業界への戦略的な進出、お客様との卓越した関係の構築のほか、業界、科学会、学术界、政府機関のリーダーとの協力的なパートナーシップの構築、優秀な人材の雇用にも力を入れています。

すべての事業で主導権を握り、確かな価値をすべてのステークホルダーに提供するという目標に向けて、戦略的な対応を実施しています。



分散型エネルギーインフラストラクチャをサイバー攻撃から保護

米国では、クリーンなエネルギー源を導入し、レジリエンスを向上させるため、電力網の変革が行われています。これに合わせて、消費者はエネルギー使用量や光熱費の削減に役立つスマートホームデバイスを生活に取り入れるようになってきました。このような技術的進歩は、個々の消費者、社会、環境に数多くのメリットをもたらす可能性を秘めています。サイバーセキュリティのリスクももたらします。この問題に対処するため、UL Solutionsと米国エネルギー省 (DoE) の国立再生可能エネルギー研究所 (NREL) は、DERおよびIBR機器に関する徹底したサイバーセキュリティの

推奨事項を共同でまとめ、それが「UL 2941:分散型エネルギーおよびインバータ連系電源のサイバーセキュリティのための調査の概要」の作成につながりました。この規格は、業界のステークホルダーが、これらの重要なシステムの設計にサイバーセキュリティを組み込み、DERまたはIBR機器を電力網に接続する前にサイバーセキュリティを評価し、現場で新しいサイバーセキュリティの脅威から守るのを支援します。



スマートホームのユーザーエクスペリエンスを高め、エネルギーをさらに節約

近年、消費者の間でコスト節約と環境への影響の軽減を望む声が高まっており、エネルギー効率の高い革新的なスマートホーム製品の需要が増え、急速に普及しています。Baltimore Gas and Electricの「Connected Home and Small Business」プロトタイプは、Energy Star®スマートホームエネルギー管理システム (SHEMS) 認証を獲得し、UL Solutionsの認証を獲得した市場初の製品となりました。Energy Star® SHEMSでは、スケジュールリング、遠隔デバイス制御、在室状況検出に基づく自動デバイス制御などの機能を通して、コネクテッドデバイスの必要待機電力を抑制します。これらの機能は、スマートホーム製品の利便性と全体的なユーザーエクスペリエンスを向上させるだけでなく、ユーザーのエネルギー使用量や光熱費の節約にも役立ちます。





自動車業界のイノベーション促進と信頼性向上

自動車およびモビリティ市場で競争する製造者やサプライヤーは、高速なイノベーションのペースを維持しながら、信頼性を構築し、維持する必要があります。さらに、接続性、相互運用性、透明性、安全性のほか、電気自動車や自立走行車の新技術との統合に関する、消費者の高まる期待にも応える必要があります。オランダの自動車関連当局は、国連の2つの主要な自動車サイバーセキュリティ規制に対する車両のコンプライア

ンスを監査および試験する技術サービスプロバイダーとして、UL Solutionsを指定しています。これらの2つの規制は、日本、韓国、EU加盟国、英国など、64か国の製造者に向けて、明確な性能および監査要件を確立しています。

エネルギー貯蔵システムのコンプライアンスに向けた取り組みを効率化

ターンキー方式のエネルギー貯蔵システムは、独立系電力会社が再生可能エネルギーの目標に向けて大きく前進するために役立ちます。UL Solutionsでは「UL 9540: エネルギー貯蔵システムおよび機器の規格」に基づいて、エネルギー貯蔵機器サブアセンブリ (ESES) のコンプライアンスを評価する認証サービスを開始しました。このサービスにより、製造者はエネルギー貯蔵システムの構築に必要な、認証済みコンポーネントを機器サプライヤーから調達できるため、迅速かつ柔軟、さらにコストパフォーマンスの高い方法で認証に向けた作業を進めることが可能になります。



スポットライト



医療機器製造者のヒューマンファクターエンジニアリングに向けたデジタルプラットフォーム

医療機器の開発にヒューマンファクターエンジニアリング (HFE) プロセスを組み込むことで、製造者は世界の主要市場における規制要件を満たし、機器の安全性、ユーザビリティ、有効性を高めることができます。Emergo by ULのウェブベースのプラットフォーム「Optimal Product Usability

Suite™ (OPUS)」では、多くの企業が自社開発を試みている、HFEトレーニング、ツール、機能への容易かつコストパフォーマンスの高いアクセスを医療機器およびテクノロジー製造者に提供します。



リアルタイム決済セキュリティで信頼性を向上

リアルタイム決済は、決済、キャッシュ管理、流動性資産の可視性を向上させ、金融機関、業者、消費者に等しくメリットをもたらします。リアルタイム決済システムは米国市場で普及しつつありますが、小規模な金融機関の多くではまだ導入されていません。この状況に対処するため、連邦準備銀行は新しいインスタント決済システムである、FedNowを開発しています。これは、全米の金融機関が、より安全かつ効率的なイン

スタント決済サービスを提供できるようにすることを目的としています。リアルタイム決済システムのセキュリティと信頼性を向上させ、2023年のリリースが予定されるFedNowサービスへの移行に向けて金融システムを準備するため、UL SolutionsとIliad Solutionsは連携しています。



ポーランドで化石燃料から再生可能エネルギーの生成への移行を支援

洋上風力発電所の建設は、化石燃料への依存を軽減し、クリーンで再生可能なエネルギー源に移行する上での大きなステップとなります。RWE Offshore Wind Polandは、ポーランドのバルト海沖に建設予定の350 MW風力発電所「F.E.W.BALTIC II」のプロジェクト認証に向けた初期の取り組みのため、UL Solutionsを選択しました。「F.E.W.BALTIC II」は、この地域で実施される最初のプロジェクトの1つであり、フル稼働した場合には、ポーランドの約35万世帯の電力需要に相当する電力の供給に十分な発電が可能です。

“ 「F.E.W.Baltic II」プロジェクトにより、当社はポーランドのグリーンエネルギーへの移行に大きく貢献し、現地のサプライチェーン開発を加速することができます。洋上風力発電に参入し、その実現のためにUL Solutionsと連携できることを嬉しく思っています。

ルーカス・プリーツ氏

RWE Renewables、F.E.W.Baltic II洋上水力発電所プロジェクトダイレクター



航空支援用機材の安全性を向上させ、環境への影響を軽減

空港では、重要な航空機の運用に地上支援用機材 (GSE) を使用しています。航空機材では、リチウムイオン電池への移行が進んでおり、GSEは空港の運用に伴う環境への影響を軽減するために役立ちますが、リチウムイオン電池は安全上のリスクももたらします。そこで、UL Solutionsは「UL 5840: バッテリー駆動型の航空地上支援機材の電気システムの規格」に基づいて、リチウムイオン電池駆動型の航空GSEを評価するための新しいサービスを開始しました。この規格は、この技術に関連する火災、感電、爆発の危険性について対処するものです。当社では、このサービスにより、航空業界がリチウムイオン電池駆動型GSEの安全な導入を効率化し、炭素排出削減目標を満たせるよう支援します。



EVバッテリーエンクロージャ材料試験の効率向上

相手先商標製品製造会社 (OEM) は、電気自動車 (EV) 用バッテリーの収納に軽量プラスチックや複合材料を使用するように移行しています。UL Solutionsでは、OEMがこの移行に要する時間やコストを節約できるよう、新たな試験手法を導入しました。OEMは、コストを最小限に抑え、安全上の懸念を回避するため、コストのかかるプロトタイプを作成前に、適切なエンクロージャ材料を選択しておく必要があります。EVバッテリーの収納に使用する材料は、バッテリーの熱暴走が発生した場合の高温や機械的な衝撃応力への耐性を備えている必要があります。そのため、当社では、トーチおよびグリット (TaG) 試験を導入しました。この試験手法では、熱暴走の発生時の動作を予測するために役立つ、小規模の試験を行います。TaGでは、材質のランク付けを行い、大規模なプロトタイプや検証試験に必要な材料の数を削減できるため、OEMにかかる多大なコストや時間の負担を軽減できます。

建物および建設関連のお客様向けに設計されたソフトウェアで、データの透明性を向上

在宅勤務からオフィス勤務に戻る人が増えており、建物の入居者、居住者、スタッフ、訪問者は、建物の健全性とウェルネスを最優先事項として捉えるようになっていきました。入居者の健康問題に関連するリスクを低減し、コストを削減することで、生産性を伸ばし、建物や企業の価値を高めることができます。UL Solutionsでは、お客様がデータを管理および活用して、よりスマートで安全かつサステナブルな建物を推進できるよう、StratusVueと提携して、StratusVueの「StratusLink™ powered by UL Solutions」を開発しました。「StratusLink™ powered by UL Solutions」では、建物のアセット情報を、UL Product iQ®およびUL SPOT®データベースの製品および生命安全データと関連付け、潜在的な問題を確認できるようにします。これにより、建物や建設関連のお客様は早期に問題に対処し、文書化した回答を用意できます。

“ 建築分野では、安全かつスマートでサステナブルな建物を促進するため、データの効率的な活用とアクセスが非常に重要になります。情報をUL Solutionsデータベースと関連付けることで、建物についてより包括的に理解することができます。

ジョン・ゲッケ氏
StratusVue, CEO



スマートデバイスの相互運用性の課題を解決

スマートホームデバイスには、さまざまなメーカーがあり、これらは必ずしも併用できるわけではありません。たとえば、スマートホームアシスタンスデバイスが、特定のスマート電球のブランドと互換性がなければ、音声コマンドでスマートライトを点灯させることはできません。Connectivity Standards Alliance (CSA) の新しい汎用接続規格であるMatterは、この問題を解消することを目的としています。これはオープンソースの規格であり、ユーザーがさまざまなデバイスやモバイルアプリを接続して、併用することを可能にします。UL Solutionsでは、モノのインターネット (IoT) 分野のコネクテッドスマートデバイスを製造する企業に向けて、Bluetooth®、Zigbee、スレッド試験などの包括的な試験サービスに、Matter規格の試験機能を追加しました。



危険物サプライチェーン全体の信頼性を構築

携帯電話やホバーボードなど、現在特に需要の高い製品には、リチウムイオン電池が使用されていますが、これは、米国運輸省（USDOT）によって危険物に指定されています。リチウムイオン電池で駆動する製品の需要が増えるにつれ、熱暴走の発生件数も増えています。これは、電池の発熱が連鎖的に発生する現象であり、輸送業者、輸送機関の乗客、一般社会の安全を脅かしています。リチウムイオン電池に伴う安全上のリスクを企業が回避できるようにするため、UL Solutionsでは、業界初の危険物取扱管理（DGPM）認証を策定し

ました。DGPM認証プログラムにより、組織はUSDOTの危険物規制への適合性を実証し、危険物輸送のための適切なプロセスが実施されていることを検証できます。この新しいプログラムでは、分野をまたいだ安全科学の専門知識、データ、およびサードパーティの監査サービスを活用することで、サプライチェーン全体で透明性と信頼性を促進します。





配電系統接続型の分散型エネルギー発電プロジェクトを設計

今日の小規模発電網では、エネルギー貯蔵がより重視されるようになっており、電源供給の回復性や財務的メリットなどを提供しています。そして、そこでエネルギー関連業務の担当者に必要とされているのが、再生可能エネルギーシステムの技術的および財務的な実行可能性や予測性能を評価するための、より柔軟なツールです。UL Solutionsでは、この重要なニーズに応えるべく、配電系統接続型の分散型エネルギー発電プロジェクトを設計するための、信頼性の高いソフトウェア、HOMER Gridの新機能をリリースしました。HOMER Gridリリー

ス1.9では、より詳細なコスト計算が可能になり、電力料金をより容易かつ柔軟に設定できます。特定の分散型エネルギー発電プロジェクトでより正確なコスト計算や性能評価を行うための、堅牢なツールとして、エネルギー関連業務の担当者に活用いただけます。

スマートビルディングの アセスメントと検証の拡大

スマートビルディングは、地域社会を変革する可能性を秘めています。しかし、サイバーセキュリティ、コネクティビティ、健康、サステナビリティといった、固有の課題ももたらしています。スマートビルディングのアセスメントや検証を望む声の高まりを受けて、UL Solutionsは、サードパーティの建築物専門家がSPIRE Smart Building Assessment™の実施方法を学習し、スキルセットやビジネスを拡大できるプログラムを発表しました。SPIRE™認証プログラムは、SPIREプログラムを拡張したものであり、建築業界の経験豊富なコンサルティング会社や設計事務所が、スマートビルディングのアセスメントにおける重要な不足点に対処できるように支援します。



電気自動車のバッテリーエンクロージャ材料を評価し、安全性向上に貢献

電気自動車 (EV) 市場は絶えず進化しており、自動車業界は熱暴走がもたらす重要な安全上のリスクや、この現象から保護するために最適なエンクロージャ材料を使用することの重要性について、ますます注目するようになってきました。UL Solutionsでは、EVバッテリーエンクロージャ材料を評価するための、当社初の材料スクリーニング試験手法である、電池エンクロージャ熱暴走 (BETR) 評価を開始しました。熱暴走シナリオをシミュレートすることで、材料の性能を評価し、複数の製法をスクリーニングして、試験のコストや開発時間を抑えることができます。当社はこのサービスにより、相手先商標製品製造会社 (OEM) が各自のニーズを満たしながら、材料の性能を考慮できるように支援することで、業界の重大な懸念事項に対処しています。

科学

ポジティブな変革を推進

科学は可能性を想像することから始まります。「仮説」を立てて、その試験を行うことで、新しい可能性を発見できます。未来を形作る企業に選ばれるパートナーになるため、UL Solutionsはラボ、買収、施設にターゲットを絞った投資を通して、サービス機能やキャパシティの拡大に取り組んできました。

安全科学の専門知識と「より安全な世界を目指して」というミッションに基づき、変革をもたらすアイデア、製品、サービスを開発・提供しています。



自動車業界向けサービスのキャパシティ拡大

自動車業界では、従来の移動手段の定義を覆すようなイノベーションが導入されていますが、このイノベーションにおいてもシステムの安全性は依然として中心的な要件となっています。UL Solutionsは、ミシガン州を拠点にモビリティの安全確保に取り組み、自動車製造者やそのサプライヤー向けの電気、環境、機械試験サービスを提供している企業、Data Test Labsを買収しました。お客様が、新しい自動車技術をもたらす新たな課題や機会にうまく対応し、進化と成功を実現できるよう、これからも支援してまいります。



アジア太平洋地域での電磁両立性および無線における安全なイノベーションを促進

UL Solutionsは製品安全のグローバルリーダーとして、世界中のお客様から選択されるリスク回避パートナーとしての役割を果たすために取り組んでいます。その一環として、韓国を拠点とし、医療機器および消費者向けテクノロジー製品に対する試験および市場アクセスサービスのプロバイダーであるKBW Corporationを買収しました。これにより、韓国およびアジア太平洋地域における当社のプレゼンスを拡大し、医療機器および消費者向けテクノロジー業界における、電磁両立性、無線、安全試験における専門性を深めることができました。



配線およびケーブル設計/製造のデジタル化を推進

スマートシティや、インダストリー4.0、モビリティ、通信業界における新興テクノロジーには、新規サービスを提供する基盤として配線やケーブルが不可欠です。設計サポートおよび製造ソフトウェアを構築するCimteq Limitedを買収したことにより、当社のサービス機能が拡大されました。配線およびケーブル製造者は、製品開発および製造プロセスを最適化しながら、製品安全およびコンプライアンスを強化できるよ

になります。配線およびケーブル製造者は、Cimteqソフトウェアを使用することで、開発プロセスを効果的にプランニングおよび管理し、変化する市場チャンスや顧客の要望に迅速に対応し、廃棄物を大幅に削減することができます。

自動車プロセスと、セーフティクリティカル・システムサービスの提供を加速

自動車の相手先商標製品製造会社 (OEM) や、コンポーネントおよびシステムサプライヤーは、複数の規格、規制、他の技術的要件に対応し、包括的な安全性、セキュリティ、品質保証サービスを提供する単一のプロバイダーをますます求めるようになってきました。UL Solutionsは、ドイツに拠点があり、自動車業界をサポートする、卓越したプロセス、アセスメント、トレーニングリソースのプロバイダーである、Kugler Maag Cieを買収しました。このサービスの提供範囲の拡大が、お客様の各種自動車プロセスや、セーフティクリティカル・システムサービスの提供の加速につながります。



ベトナムの製造業界の成長をサポート

急成長しているベトナムの製造業界は、電子機器、コンピューター機器、電子集積回路、家電製品、照明器具、配線およびケーブルの世界的なプロバイダーとなりつつあります。ベトナムの製造業者が新規市場を開拓し、競争の激しい市場で成功を収めることができるよう、UL Solutionsはホーチミン市の既存のオフィスとラボを補完するラボをハイズオン市に新設しました。このラボでは、設計材料、配線およびケーブル、家電製品、照明器具、冷凍装置、消費者向けテクノロジー製品の試験を実施するほか、UL Solutionsフォローアップサービスを提供して、コンプライアンスの強化されたサプライチェーンの保護を支援します。



メキシコのダイナミックな経済をサポート

UL Solutionsは、試験および認証に関する専門知識を活用して、メキシコの製造業者のお客様が安全なイノベーションを効率的に市場に送り出すことができるよう、全力で支援しています。この度は30年以上の実績があるメキシコでの事業を強化すべく、ケタロにラボを新設しました。このラボは、メキシコに開設された初の多国籍試験ラボの1つであり、設計材料、配線およびケーブル、家電製品、照明器具、冷凍装

置、消費者向けテクノロジー製品の試験設備を備えています。また、米国およびカナダのULマークを取得するための試験も現地で実施できます。さらには、メキシコおよびラテンアメリカ向けのNormas Oficiales Mexicanas (NOM) マークに対する試験サービスを提供する承認を得るための取り組みも進めています。

スポットライト



台湾でのイノベーションをサポート

UL Solutionsは台湾にもラボを開設し、モビリティ分野におけるイノベーションを促進しています。自動車業界の進化を促す主なトレンドとして、コネクテッド、共有、自律走行、電動の4つがあります。新竹市と台北市にある2つの新設ラボでは、現地の自動車コンポーネントおよび電子機器製造者が世界市場に安全かつ迅速に参入できるように支援します。当社の新し

い**自動車の電磁両立性** (EMC) ラボでは、包括的な試験サービスと、サービスの単一窓口を製造者のお客様に提供します。また、最新型のEモビリティおよびエネルギーラボでは、電子バイク (Eバイク) の電力系統や電気自動車に関する幅広い種類の安全関連試験を1か所で提供します。



より安全な世界を目指す上での役割を明確化

ULエンタープライズが、UL Research Institutes、UL Standards & Engagement、UL Solutionsの3つの新規ブランドを発表したことは、当社の歴史において大きな意義があります。これらのブランドは、より安全な世界を目指して各組織が果たす役割を反映し、明確化しています。UL Solutionsブランドでは、世界中のお客様やステークホルダーの皆様と連携して、安全性、セキュリティ、サステナビリティにおける課題の解決を支援するために取り組めます。安全科学におけるグローバルリーダーとして、当社は、試験、検査、認証サービスや、ソフトウェア製品およびアドバイザリーサービスを提供し、お客様の製品イノベーションやビジネスの成長をサポートします。各ブランドは差別化を図りながら進化していきますが、安全科学におけるリーダーシップの歴史と、より安全な世界を目指して取り組む姿勢を共有しています。

“この新しいブランドは、当社のミッションの進化を世界に向けて発信します。また、安全性、セキュリティ、サステナビリティにおいてお客様から最も信頼される、科学に立脚したパートナーとなるという目標を達成するため、当社が提供する完全なソリューションスイートを強調するものです。

ジェニファー・スカンロン
UL Solutions、社長兼CEO



グレンフェル・タワー火災事故を受けて、耐火製品のコンプライアンスおよび信頼性を向上

グレンフェル・タワーの悲劇を受け、規制により、英国での設置を意図した建設製品およびシステムの製造者に、プロジェクトの詳細試験データの提出が求められるようになりました。英国で追加の耐火性試験施設の設置が急務となったことを受け、UL SolutionsおよびFire Protection Association (FPA) は、グロスター

シャー州ブロックリーに大型の耐火性試験施設を新設しました。このダイナミックな連携により、製造者やシステムプロバイダーは、英国や世界の規制を満たすために必要な試験や認証を利用しやすくなりました。

洋上風力発電の開発を推進

Global Wind Energy Councilの発表した「2021 Global Offshore Wind Report」によると、洋上風力発電は再生可能技術の中で最も大きな成長が見込まれており、現在の市場の7倍の規模に拡大することが予想されています。UL Solutionsでは、この有望な市場に対するグローバルなハブとして、スコットランドのグラスゴーにオフィスを開設しました。スコットランドは、洋上風力発電開発を牽引するグローバルな主要拠点となっており、当社はこの新規オフィスから、技術アドバイザリー、デューデリジェンスサービス、ソフトウェアを洋上風力発電に携わるすべてのステークホルダーの皆様を提供してまいります。



医療サービスを受ける子供や 家族に、より健全な屋内環境を提供

UL Solutionsは、病気の子供を抱える家族の支援を専門とする非営利組織、Ronald McDonald House Charities® (RMHC®)との提携を誇りとしています。当社は、グローバルなサステナビリティの取り組みをサポートすることのみを目標とした、RMHC初のパートナーとなりました。2023年を通して、UL Solutionsは米国の一部のRMHC支部で、屋内空気質を検証する確立された試験手法を使用して、無償のUL Verified Healthy Buildingサービスを提供します。また、当社の屋内空気質の専門家が、RMHCのスタッフやボランティアに健全な屋内環境に関するスキルベースのトレーニングを提供します。1年間にわたるこの多面的な

パートナーシップでは、UL Solutionsの科学的専門知識を活用して、医療サービスを受ける子供たちや家族に、より健全な屋内環境を提供するために支援することで、両組織のミッションをサポートします。UL Verified Healthy Buildingサービスやスキルベースのトレーニングに加え、UL Solutionsではまた、従業員のボランティアキャンペーンとして「Families Helping Families」を開始しました。これは、UL Solutionsの従業員に、60以上の国や地域で、さまざまな活動を通してRMHCの支援家族をサポートする機会を提供するものです。

“RMHCでは、年間数百万人の子供や家族を支援しており、その健康や福祉の向上のため、UL Solutionsが確固としたサポートを提供してくれることに大変感謝しています。重篤な病気や怪我を抱える子供を持つ家族を支援する、環境上のサステナビリティ対策を引き続き優先的に実施するためには、この提携関係が不可欠です。

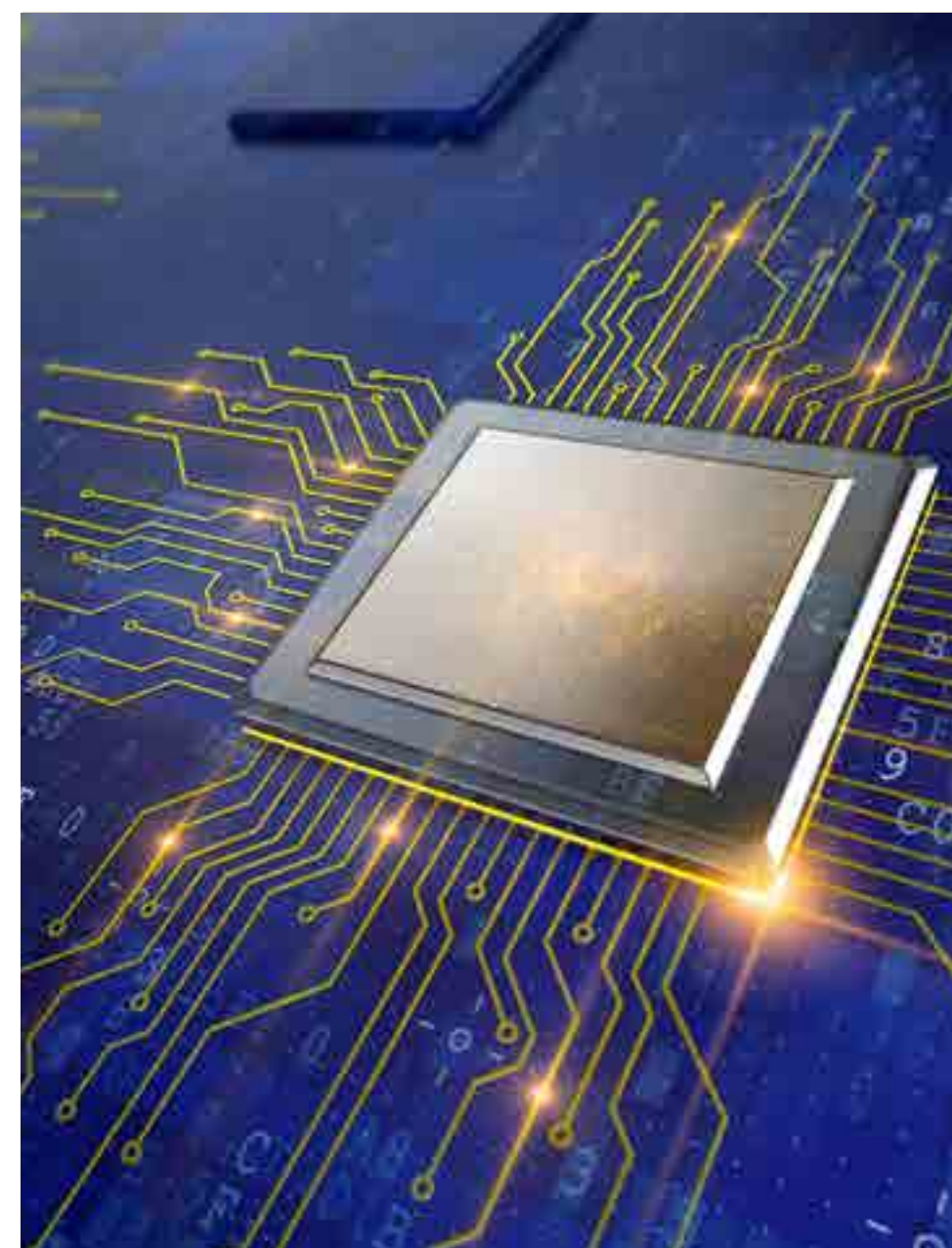
ケイティー・フィッツジェラルド氏
RMHC Global、社長兼CEO





UL Solutions ComplianceWire®で 5億回のトレーニングを実施

このマイルストーンは、153か国の製薬会社、医療機器製造企業、バイオ医薬品企業において、規制コンプライアンスや従業員トレーニングのニーズをサポートする上で、ComplianceWire®が中心的な役割を果たしていることを実証しています。ComplianceWireは、米国、ブラジル、中国、インドの規制当局でも使用されており、また、米国Food and Drug Administration (FDA) との長期的な提携を通し、100種以上のライフサイエンストレーニングコースを制作してきました。



お客様重視のデザイン変更で、UL Solutionsの ソフトウェアをわかりやすく紹介

当社のソフトウェア製品に関する情報は、UL.comの業界セクションや関連ウェブサイトに分散しており、お客様は購入の意思決定を下すために必要な情報を見つけるのに、時間がかかっていました。デザインが新しくなった最上位レベルのソフトウェアメニューからは、コンピューターの性能ベンチマーキング、ESGおよびサステナビリティ、学習管理、労働衛生管理、製品設計およびコンプライアンス、再生可能エネルギー、サプライチェーンの透明性など、各種分野のソフトウェアすべてを一箇所から確認できるようになりました。また、ソフトウェアページでは、ソフトウェア製品の機能やメリットを簡単にすばやく確認いただけるようになっています。

UL Solutionsのバンガロールの ラボが、Quality Council of Indiaから 最優秀賞を受賞

UL SolutionsのバンガロールラボがQuality Council of India (QCI) のNational Board for Quality Promotionにより、卓越した科学研究拠点として選定されました。また、QCIは当ラボの品質管理システム、デジタル化されたプロセス、サステナビリティに向けた取り組み、お客様、従業員、地域社会に対する卓越したサービスについても高く評価しています。



英国における建設環境の安全試験および 認証サービスを拡大

UL Solutionsは、英国テルフォードの施設で長年にわたり建築ファサード業界をサポートしてきました。この経験を基に、UL Solutionsは2022年10月24日、建築用品およびシステム製造者に向けた包括的サービスを1か所で提供するため、テルフォードに大型の試験および認証施設を開設することを発表しました。この拡大により、この施設では、扉、窓、金属製品の物理的安全、耐久性、性能に関する機械試験および認証、さらに実物大の壁アセンブリを使用した耐候性試験と性能モックアップ試験を実施できるようになります。



グローバルな科学コミュニティとして団結

世界最大の課題を克服するには、協力が必要であると、私たちは考えています。UL Solutionsは、IBMやGoogleとともに、International Science Reserve (ISR) の創立メンバーとして、New York Academy of Sciencesと連携しています。世界中の専門リソースを集約した、オープンな科学コミュニティのネットワークであるISRを主導するために支援し、異常気象、サイバー犯罪、気候変動、パンデミックなどの、世界規模の複雑な緊急の課題に備え、これに対処するために取り組みます。



コラボレーション

コミュニティ

お客様中心

お客様の成功こそが、私たちの成功

2022年におけるUL Solutionsの進歩は、お客様と連携して可能性を想像し、機会を特定して、課題を解決する取り組みによって実現されました。

私たちにインスピレーションを与えてくれるのは、常にお客様のイノベーションです。皆様とのパートナーシップに、心より感謝いたします。





お客様の機密情報アセットを保護

kVA by ULは、機能安全と自律動作の安全性に重点を置いた、技術および管理アドバイザリーグループです。お客様の製品の安全性を評価するほか、機密データおよび個人情報を重要なものとして扱い、保護しています。kVA by ULは、情報セキュリティ管理システムに対するISO/IEC 27001:2013認証を取得しており、お客様の情報アセットを保護するために設計された当社の情報セキュリティフレームワークが、最も厳格なセキュリティ規格を満たしていることを実証しています。

カーボンニュートラルの目標達成をサポート

企業の炭素排出量削減の取り組みにおいて、廃棄物の転用は重要な要素となっています。UL Solutionsでは、半導体製造者であるGlobalFoundries® (GF) をはじめとするお客様が、カーボンニュートラルの目標達成に向けて前進できるよう、サポートしています。UL Solutionsの環境性能検証プログラムでは、精度の高い廃棄物トラッキングおよび管理を実施して、廃棄物の削減および転用に関するステートメントを評価し、検証できるようお客様を支援します。2022年4月、GFのシンガポール施設は、「UL 2799: 埋立廃棄物ゼロ化のための環境性能検証手順」に基づく検証に合格した、東南アジア発の半導体製造施設となりました。



建設製品の製造者が、英国のEU離脱後もEUと英国の市場へのアクセスを維持できるよう支援

英国のEU離脱を受けて、イングランド、スコットランド、ウェールズでは、2023年1月1日より、規制対象製品で要求されるマークが、CEマークからUKCAマークに移行しました。UL Solutionsは、この変更に対処できるよう製造者をサポートしています。当社では、CE (EU) マークとUKCA (英国) マークの両方に対応した、建設製品規制 (CPR) 関連の安全試験および認証サービスを提供しています。このため、お客様は時間とコストを節約しながら、英国のEU離脱後も、建物内に常設する電源、制御、通信ケーブルの市場アクセスを維持できます。

Walgreensは、ULマーケティングメッセージ検証マークにより、ビタミン剤および栄養補助食品のラベルの精度に対する信頼性を構築

消費者は当然ながら、自らが摂取する栄養補助製品の成分の精度や品質に懸念を持っています。ULマーケティングメッセージ検証プログラムは、客観的かつ科学に基づいたアセスメントを行い、製品ラベルに記載された栄養または成分に関する説明が真実であることを立証することで、そうした懸念を和らげるサポートをいたします。Walgreensは、大手の総合医療薬局および小売業者であり、UL VERIFIEDマークを獲得しています。UL VERIFIEDマークがビタミン剤や栄養補助製品のパッケージに掲載されるのは、これが初めてとなります。



“

どのような関係でも、信頼性は重要です。当社では、食品成分の透明性が非常に重要であると考えています。そのため、UL Solutionsと連携し、栄養補助食品とビタミン剤の成分について、客観的かつ独立した第三者機関による検証を受けています。この新しい検証により、消費者は、当社のビタミン剤に記載された栄養と成分に関する説明の信ぴょう性を確認できます。また、当社は健康およびウェルネス分野で信頼できるブランドとしての評価を獲得できます。

ルーク・ラウシュ氏

Walgreens、上級副社長兼最高商務責任者



オーシャンバウンド・プラスチックの倫理的な調達基準の引き上げ

Ocean ConservancyおよびPew Research Centerは、年間1100万メートルトン以上のプラスチックが海洋に流入しており、その量は2040年までに3倍に増加することが予想されると発表しています。オーシャンバウンド・プラスチック廃棄物を水路に流入する前に回収し、リサイクルすることで、企業や自治体はリスクにさらされている地域社会を支援し、海洋プラスチック汚染を軽減し、地域経済に持続可能な新たな収入源をもたらすことができます。

UL Solutionsは、OceanCycleと連携して、「UL 2809：再生材料の環境性能検証手順（ECVP）」、およびオーシャンバウンド・プラスチックの倫理的な調達基準を改定し、周囲の海洋プラスチックおよびオーシャンバウンド・プラスチックに関する透明性と信頼性の向上を推進しています。

欧州の再生可能エネルギー市場での躍進

WindEuropeによると、今後5年間で欧州全域で約105 GWの風力エネルギー発電が導入される予定です。Polish Wind Energy Associationは、2035年までにポーランドに最大24 GWの陸上風力発電所を設置できる可能性があるかと推定しており、スペインは2030年までに50 GWの風力発電の導入を目指しています。Siemens Gamesa Renewable Energyは、2022年の欧州での事業開始に先立ち、グリッドコードに沿った、一連のタービンの認証をUL Solutionsに依頼しました。この認証により、Siemens Gamesaは拡大する欧州市場でタービンを販売および稼働することが可能になり、この地域がクリーンな再生可能エネルギー源に向けて重要な一歩を踏み出すのをサポートしています。





IoTechWorld Avigationが、インドでドローンの安全性を向上

無人航空機システム（ドローン）は、農業から医療に至るまで、幅広い分野を変革する可能性を秘めています。Indian Ministry for Civil Aviation for Unmanned Aircraft Systems (CSUAS) は、インド空域における安全かつ確実なドローンの利用を拡張し、サポートするために、公平な第三者機関による適合性評価の枠組みを確立しました。UL Solutionsは、Quality Council of IndiaからCSUAS認証機関として暫定的な承認を受けた後、インドのベンガルール施設でCSUASの枠組みに基づいてドローンを評価するサービスを開始しました。IoTechWorld AvigationのAGRIBOTドローンは当社によるアセスメントを受け、インドのDirectorate General of Civil Aviationからこの種の認証を取得した初の製品となりました。



UL Chinaマークで防火扉の安全性を伝える

Shanghai Yvkui Construction Engineering Consulting Co., Ltd. (SYK) は、公共建築に特化し、世界的に統合された中・高級ドア製品のサプライヤーであり、公衆安全を主な重点として挙げています。SYKの木製防火扉はUL Chinaマークを取得し、このマークを獲得した初の防火扉となりました。UL Solutionsは、安全要件に準拠した防火扉を中国市場で販売するお客様を支援するため、2019年にUL Chinaマークプログラムを開始しています。

スポットライト



AI搭載家電製品の性能に対する 消費者の信頼度を高める

人工知能 (AI) を搭載した家電製品は、サステナビリティ、安全性、操作性のメリットを消費者に提供しますが、消費者が性能に関するマーケティングメッセージを信頼できなければ、本来の力を十分に発揮することはできません。家電製品で特殊機能のためにアルゴリズムを使用する場合、そのアルゴリズムから、予測可能な結果を確実に生成する必要があります。「人工知能アルゴリズムの再現性に関するULマーケティングメッセージ検証プログラム」は、AI搭載製品のアルゴリズムの性能に関するマーケティングメッセージの正確

性を実証するために役立つ、業界初のサービスです。LG ElectronicsはUL Solutionsと連携して、ランドリー製品の性能とマーケティングメッセージの再現性について独立した検証を取得しました。当社は、これらのマーケティングメッセージの再現性を検証し、LG Electronicsは「人工知能 (AI) アルゴリズムの再現性に関するULマーケティングメッセージ検証」を獲得した、家電業界初の企業となりました。



鉛蓄電池システムの安全上の懸念を克服

バッテリーエネルギー貯蔵システムには、製品安全や公衆安全に関連する固有の課題があります。UL Solutionsの試験および認証サービスでは、安全なバッテリーエネルギー貯蔵システムを世界市場に投入する際の複雑な手続きを簡素化すべく、お客様を支援します。BAE USAの定置用鉛蓄電池エネルギー貯蔵システムは、「ANSI/CAN/UL 1973:定

置用および動力用補助電源に使用されるバッテリーの安全に関する規格」(第3版)に基づく認証を受けた初の製品となりました。この規格は鉛酸電池を対象としており、定置用途向けの制御弁式またはベント型鉛酸電池またはニッケルカドミウム電池を評価するための、代替アプローチを提供する評価プログラムを通じて認証を行います。

UAEにおける耐火ケーブルの市場アクセスを簡素化

UAEおよび他の湾岸協力会議の加盟国で防火製品を輸入、製造、販売するには、製造者は、製品が認定試験所および認証機関による試験と認証を受け、安全要件を満たしていることを証明する必要があります。アラブ首長国連邦(UAE)の民間防衛チームは、耐火ケーブルの安全性および性能試験を実施する施設として、UL Solutionsのケーブル火災安全および性能を扱うアブダビラボを承認しました。現地の専門家のサポートと試験施設を活用することで、UAEの耐火ケーブル市場に参入する手続きが簡素化されます。当社はこのラボから、中東の製造者が製品の安全性と耐火性能の評価、物流上の課題の軽減、輸送コストの削減を行い、規制に準拠した耐火ケーブルに対する地域の需要を満たせるよう支援を行います。



より健全な屋内環境に対する取り組みを実証する

世界中の化学品製造業者が、製品や業務がサステナビリティや健康に及ぼす影響を改善するために取り組んでいます。サウジアラビアのジッダを拠点とするReza Chemical Industries (RCI) と、そのパートナー企業、Reza Hygieneは、より健全な屋内環境に対する取り組みを実証する方法を模索していました。これらの企業のKG2 Cleaner and Sanitizer製品は、「UL 2820: 清掃用品および清掃メンテナンスシステムの化学物質排出に関するGREENGUARD認証プログラム」に基づいてUL GREENGUARDゴールド認証を取得しています。UL GREENGUARD認証プログラムは、化学物質排出に関する厳格な規格に基づいて製品の試験を行い、より健全な屋内環境を実証するためにお客様を支援します。UL GREENGUARDゴールド認証では、学校や医療施設などの環境で使用する、より厳格な基準を製品が満たすことが求められます。

“近年、屋内空気質に対する懸念が高まっており、RCIとReza Hygieneは、より健全な屋内環境を実現するため、製品のサステナビリティを高める新しい方法を見つけるべく取り組んでいます。KG2 Cleaner and SanitiserがUL GREENGUARDゴールド認証を獲得したことで、サウジアラビアにおける製品およびサプライチェーンのサステナビリティ達成に向けて、歩みを進めることができました。

アーメド・アル・セリサリエ氏

Reza Chemical Industries、品質、健康、安全、環境担当マネージャー



環境スチュワードシップに向けた報告の精度と透明性を向上

UL Solutionsは、韓国ソウルに拠点を置く、環境サービスおよび再生可能エネルギー企業であるSK Ecoplantと提携し、企業が埋め立て廃棄物ゼロおよび環境スチュワードシップの報告における精度と透明性を向上させられるよう支援します。SK Ecoplantは、「UL 2799: 埋立廃棄物ゼロ化のための環境性能検証手順」のパラメー

ターを含む、データを収集および分析し、企業が循環型経済の目標に向けて前進するためのガイドを提供します。UL SolutionsとSK Ecoplantの相乗的な取り組みにより、企業は廃棄物および汚染の排除に向けた自社の進捗について理解を深め、自然の再生に向けて貢献できるようになります。



医療技術製造会社のヒューマンファクターエンジニアリングに関する専門知識構築を促進

ヒューマンファクターエンジニアリング (HFE) プロセスは、医療機器使用時のエラーリスクを軽減し、ユーザーエクスペリエンスを向上することで、その安全性と有効性を高めるものです。HFEプロセスを医療機器の開発に導入すれば、医療技術製造会社が世界の主要市場における規制要件を満たすのにも役立ちます。しかし、社内でHFEの専門知識を確立するには、時間とコストがかかります。Emergo by ULでは、ウェブベース

のプラットフォームであるOptimal Product Usability Suite™ (OPUS) をリリースし、コストを削減しながら、このプロセスを加速できるよう支援しています。OPUSで提供されるトレーニング、テンプレート、ツールにより、医療技術企業は効率的かつ拡張可能な方法で社内のHFE機能を構築することが可能になります。

中東における製品の火災安全試験機能を拡大

GCC Labsはサウジアラビアのダンマームに拠点を置き、コストパフォーマンスの高い世界クラスの試験および認証サービスを提供し、機器の安全性、信頼性、効率性を促進することで、湾岸協力会議 (GCC) および周辺地域における主要製造業の強化をサポートしています。UL Solutionsは、GCC Labsの安全性部門と連携し、地域における火災安全の取り組みの推進を支援しています。UL Solutionsが提供する安全科学における専門知識、市場アクセスに関する知識、グローバルなリソースと、GCC Labsの火災安全試験のスキルおよびコンピテンシーを組み合わせる事で、中東市場における製品認証のプロセスが向上し、お客様が現地の試験施設を利用しやすくなりました。GCC Labsの火災試験ラボでは、耐火性、封じ込め試験、建物検査、建物エンベロープ試験、アドバイザーサービスなど、広範囲にわたるサービスを提供しています。





UL VERIFIED HEALTHY BUILDINGのマイルストーン

ヘルシービルディング

UL Verified Healthy Buildingプログラムは、屋内空気質 (IAQ)、水質、建物の衛生状態、照明器具、音響など、人間の健康とウェルネスに影響を与える一連の指標に基づいて評価する包括的な枠組みです。お客様は、UL Verified Healthy Buildingマークを取得することで、健康とウェルネスに対する取り組みを、独立したデータを使用して実証できます。

お客様のニーズに対応するため、1,000名を超えるフィールドエンジニアのグローバルなネットワークである、当社のフィールドエンジニアリングチームが、迅速なスケーリングを実現し、オンサイトでの監査および検査サービスを提供いたします。実際今年もUL Solutionsのフィールドエンジニアリングチームが、IAQおよびエネルギー効率について監査する当社部門を効率的にサポートし、建物所有者が入居者の健康とウェルビーイングを支えていることを実証できるよう尽力してくれました。

RMZ Infinity

インド、ベンガルール

UL Verified Healthy Building
マーク—屋内空気質

KBS

米国内の複数の拠点

UL Verified Healthy
Buildingマーク

The Brick Companies

米国内の複数の拠点

UL Verified Healthy Building
マーク—屋内空気質

CIM Group Properties

米国内の複数の拠点

UL Verified Healthy Building
マーク—屋内空気質

WashREIT

米国内の複数の拠点

BREEM認証

Honeywell

米国内の複数の拠点

UL Verified Healthy
Buildingプログラム



Microsoftが、UL Verified SPIREスマートビルディング評価を使用して、スマートビルディングの性能を実証

今日の企業は、物理的資産の脱炭素化から、建築環境へのロボットの導入に至るまで、新しい複雑な影響を考慮した上で、スマートビルディングのニーズを検討しています。さらに、近年の健康上の懸念により、建物オペレーターは入居者の安全を維持するため、スマートビルディングシステムの機能を優先させるようになっています。UL Verified SPIREスマートビルディング評価プログラムでは、スマートビルディングの性能に関するインサイトを提供しており、さまざまな種類の建物を扱う、各種業界の建物オペレーターのお客様が、

入居者の健康およびウェルビーイングに対する取り組みを公開する場となっています。2022年、ワシントン、コスタリカ、アイルランド、インドにあるMicrosoft社の施設の複数の建物が、本プログラム史上最高評価である3つ星のUL Verified SPIREスマートビルディング評価を獲得しました。アイルランド、コスタリカ、インドのMicrosoftの施設は、SPIRE評価を獲得した米国外初の建物となりました。

建設環境におけるエアロゾル除去の効率性を検証

人々が共有スペースに戻るようになり、屋内環境が人体の健康にもたらす影響が最優先課題となっています。以前は、使用できる評価ツールが限られていたため、建物所有者やオペレーターは、入居者が使用するスペースの感染性エアロゾル除去率を検証することができませんでした。現在では、画期的なUL Verified Ventilation and Filtrationプログラムにより、包括的な書類審査に加え、建設環境における実際のエアロゾル除去の性能に関するフィールド評価を行うことができます。UL Verified Ventilation and Filtrationマークにより、建物のオペレーターや建物所有者は、市場をリードする科学や技術を活用して、建物のエアロゾル除去率を公開し、入居者の信頼を得ることができます。



エグゼクティブ・リーダーシップ

主要な事業地域に拠点を置く幹部スタッフたちは、幅広い経験と期待を胸に、「より安全な世界を目指して」という共通のミッションを担っています。



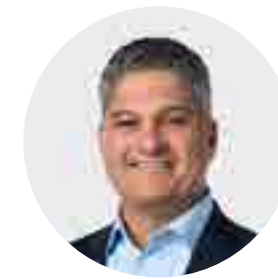
ジェニファー・スカンロン

UL Solutions Inc. 社長兼最高経営責任者



リンダ・チャピン

執行副社長兼最高人事責任者



ジョン・ジェノヴェシ

執行副社長兼ソフトウェアおよび
アドバイザリー部門社長



リン・H・ハンコック

執行副社長兼最高変革責任者



ジャッキー・マクローリン

執行副社長兼最高法務責任者



ライアン・ロビンソン

執行副社長兼最高財務責任者



ジtte・シェヨツ

執行副社長兼最高科学運用責任者



アルベルト・ウゲッティ

グローバルおよび戦略的アカウント担当
上級副社長、兼暫定最高商業責任者



ウェイファン・ジョウ

執行副社長兼TIC社長



ジェレミー・チョイ
上級副社長、兼最高戦略および企業開発責任者



トッド・デニソン
グローバル・リージョン担当上級副社長



ギスラン・ドゥヴォージュ
コンシューマー担当上級副社長



メッテ・ペダーセン
ラボおよびオペレーション担当上級副社長



カレン・ペッピング
上級副社長兼最高会計責任者



ウパヤン・セングプタ
フィールド・エンジニアリング・サービス担当
上級副社長



カリエム・シャコール
上級副社長兼最高情報責任者



ロバート・スローン
上級副社長兼チーフ・サイエンティスト



ジェフ・シュミット
産業担当上級副社長



スリーラサ・スレンドラネイサン
上級副社長兼最高デジタル責任者



アン・ウィークス
広報担当上級副社長兼チーフオブスタッフ



アンジェラ・ウィリアムズ
上級副社長兼最高情報セキュリティ責任者



お問い合わせ先：[UL.com/Solutions](https://www.ul.com/solutions)

© 2023 UL LLC. All rights reserved.